

北海道新幹線札幌延伸に伴う対応

〔胆振全域共通・新規〕

■ 現状と課題

昨年6月に北海道新幹線の札幌延伸が認可され、平成27年度に函館開業、平成47年度に札幌開業が予定されており、旅行客の増加など、道内経済活性化の起爆剤として期待されております。

一方で、新幹線ルートから外れる胆振地域は、観光面や地域住民の交通利便性への影響が懸念されております。

■ 要望内容

- 道内におけるF G T（フリーゲージトレイン）の導入に向けた調査研究を進めること
- 長万部駅において在来線と新幹線のホームを隣接させ、乗り継ぎ利便性を確保すること
- 在来特急を存続させること
- 東室蘭～長万部間の全線複線化と電化を促進すること

■ 事業効果

- 地域住民の交通利便性の確保
- 観光客の乗継利便性の確保
- 地域経済の活性化

